

CG通信 1月号



1月は「行く」

新年に入りはや1月が過ぎました。校長先生が始業式で言っていましたが、1月は「行く」2月は「逃げる」3月は「去る」とはよく言ったもので3年生の卒業式の日もはや目前という感じがします。

さて、今回のCG通信では進路ガイダンスの先輩方のアドバイスをまとめてみました。自分の進路実現のためのいいアドバイスが一つでもあるといいなと思います。

河野朱里先輩

自分の希望している分野がある学校の資料を請求して見比べる。
部活や係活動、行事は全力で取り組み履歴書に書くことを早いうちから増やす。
就職の人でも気になる分野の資料を請求して、どんな仕事や資格があるのか
または、気になる分野の学校のオープンキャンパスに行ってみるのもいいかも。
一年生のうちから、どんな人間になりたいか、どの分野に進みたいかを考えておく。

何事も本気のもりで取り組んでいたら、
自分を主張できることが何にもなくなってしまいます。
なので、何事にも本気で取り組み夢実現に向けてがんばってください。



鈴木里菜先輩

ある程度の学力をつけておく
出願期間をしっかりと確認



幸山侑生先輩

欠席をしない
(キツくてもできるだけ遅刻・早退で!)
進学 Or 就職を決めておく
どちらに転がってもいいようにしておく
たくさんの人に相談する
普段から丁寧な字を書けるようにしておく
積極的にボランティアに参加する
補習に参加する
たくさん悩む
今を大切にする

池田美沙都先輩

体調管理に気を付ける
書類の記入漏れや提出期限などを確認する
様々な質問に対応できるようにする
筆記は焦らず落ち着いてする



斧駿介先輩

部活に入る。
ボランティアに積極的に参加する。
提出物を期限内に出す。
学校を休まない(体調管理)
面接と作文の練習

いろいろなアドバイスをしっかり自分のものにするのじゃ



生徒のメモよ抜粋

- 欠席をしない
- ボランティアに積極的に参加する
- どんなことにも本気ですること
- 面接は熱意を見るためにある
- オープンキャンパスにどんどん行く
- 企業について調べる
- 筆記は焦らない
- 志望動機は詳しく
- 面接では突っ込んで聞かれるので準備が必要
- 動きの細かいところまで気を配っていた
- 面接練習をたくさんしていた
- 福高面接ではいつ話を振られるかわからない
- わくわく適性検査は重要
- 作文は国語の先生にしっかり添削してもらう



- ある程度の学力を身に付ける
- 面接をたくさん練習する
- 面接では焦らずに答える
- 礼儀などがしっかりしていた
- 体調管理に気をつける
- 神対応
- 作文の練習
- ハキハキとしゃべっていた
- 今まで知っている面接と全然違った
- 相手の目を見る
- 女子は入るとき手を前で組む
- 伝えたいところは強く話していた
- 早いうちからとりくむ
- 書類の期限を守る



生徒の感想(一部)

- 何事も全力で一生懸命にし、今を大切にします。
3年生の先輩方がこの1年間大変なこともあったと思うけど全ては夢実現のためなんだと思います。
- 福高面接がとても難しいことが分かりました。
後輩のために講習という形で教えてもらってありがたいと思った。
- まだ1年ある。まだ大丈夫だなどと思ってもいられないようだ。
- 面接では「熱意のあるスピーチ」をしたいと思いました。自分もこれから勉強や面接の練習を頑張りたいです。
- あと2ヶ月で3年生になるので早めの準備をして今日話してもらったことを頭に入れて今後には生かしていきたいです。
- やっぱり欠席をしすぎると合格する確率が低くなるので頑張って体調をととのえたいです。
- 今日からやるべきことが4つできました。元気な挨拶、提出物の期限を守ること、体調管理をすること、行きたい学校について徹底的に調べることです。
- 面接では一人一人がきちんとした意思があり、ハキハキ話すことができているとすごいなと思いました。自分がもうすぐその立場になると思うと想像もできず不安になりました。今のうちから進路を決め、今できることを今のうちにしないといけないなと思いました。
- 私は面接が苦手なので、いろいろな武器を集めて何が聞かれても答えられるようにしたいです。
- 試験が終わった後の御礼とか後片付け的なものも必要だと思いました。
- 今日のガイダンスで相談することが大切と学んだので、家族や先生方に相談して目指す大学を決めようと思います。
- 面接でハキハキと喋れている3年生がすごいなととても尊敬しました。私だったら絶対に緊張してパニック状態になってうまく対応できないと思います。
- 普段から言葉遣いや行動を気をつけようと思いました。そこに行くからには行きたい熱意をどう伝えるか、とことん調べてなんでも答えられる状態でやらないといけないことがわかりました。

先輩の努力を感じてくれる生徒が多かったようじゃ。さあ次は君の番じゃ

